

家族・任意継続者向け

令和8年度 家族・任意継続者健康診断 各コースのご案内

ENEOSグループ健康保険組合

実施区分	一般健診		人間ドック		全国巡回健診 (女性専用)	乳がん・子宮頸がん検診	郵送検診	
	契約健診機関	契約外健診機関	契約健診機関	契約外健診機関			子宮頸がん検診	大腸がん検診
内容	当健保組合が設定した健康診断です		日帰り人間ドックです		他健保組合と共同で全国各地に会場を設けて、巡回で行われる健康診断です	乳がんおよび子宮頸がんの検診です	検体の自己採取による郵送検診です	
期間	6月1日～1月31日	4月1日～1月31日	6月1日～1月31日	4月1日～1月31日	7月～1月 機関誌に同封の「全国巡回健診のご案内」をご確認ください。	4月1日～1月31日	6月1日～1月31日	6月1日～1月31日
対象者 (学生は対象外)	被扶養者	○	35歳以上		○	○(学生も可)		一般健診・人間ドック・全国巡回健診等で子宮頸がんまたは大腸がん検診を実施していない方 (年齢制限なし)
	任意継続被保険者	○			○			
検査項目	別紙2参照					乳がん(マンモ、エコー)検査 子宮頸がん(細胞診、HPV)検査	HPV検査	便潜血検査
健保からの補助 ※リスク検査は全て補助対象外	全額補助 (別紙2の必須・任意検査項目費用)	一般健診：上限 30,000円 乳がん検診(マンモ、エコー)：上限 6,000円 子宮頸がん検診(細胞診、HPV)：上限 3,000円	人間ドック(特定部位ドックは対象外)：上限 30,000円 乳がん検診(マンモ、エコー)：上限 6,000円 子宮頸がん検診(細胞診、HPV)：上限 3,000円		全額補助 (別紙2の必須項目費用) (オプション検査は自己負担)	乳がん検診(マンモ、エコー)：上限 6,000円 子宮頸がん検診(細胞診、HPV)：上限 3,000円	全額補助	全額補助
受診要領	① 契約健診機関リストの中からご希望の健診機関に直接連絡し、「ENEOS健保の一般健診」を予約してください。 ※受診時に「乳がん検診」「子宮頸がん検診」を希望する場合には、一揃に予約をするようにしてください。 ② 当健保組合ホームページ「受診票発行」にアクセスし、「健向Navi」にて健康保険資格情報を入力しログイン。健診予約より「ネットワーク健診」で「家族・任意継続者健康診断受診票」を発行ください。 ※健診機関は「(99998) リスト掲載以外の健診機関」を選択してください。 ※ Webで受診票を発行できない場合は、機関誌に同封された受診票を利用してください。 ③ 受診当日、「家族・任意継続者健康診断受診票」と「マイナ保険証」または「資格確認書」を健診機関窓口必ず提出してください。	① ご希望の健診機関に直接連絡し、「一般健診」を予約してください。 ② 当健保組合ホームページ「受診票発行」にアクセスし、「健向Navi」にて健康保険資格情報を入力しログイン。健診予約より「ネットワーク健診」で「家族・任意継続者健康診断受診票」を発行ください。 ※ Webで受診票を発行できない場合は、機関誌に同封された受診票を利用してください。 ③ 発行した「家族・任意継続者健康診断受診票」は健保補助金を請求する際に必要となるため、健診機関の窓口には提出せずに手元に保管しておいてください。	① 契約健診機関リストの中からご希望の健診機関に直接連絡し、「ENEOS健保の人間ドック」を予約してください。 ② 当健保組合ホームページ「受診票発行」にアクセスし、「健向Navi」にて健康保険資格情報を入力しログイン。健診予約より「ネットワーク健診」で「家族・任意継続者健康診断受診票」を発行ください。 ※ Webで受診票を発行できない場合は、機関誌に同封された受診票を利用してください。 ③ 受診当日、「家族・任意継続者健康診断受診票」と「マイナ保険証」または「資格確認書」を健診機関窓口必ず提出してください。	① ご希望の健診機関に直接連絡し、「人間ドック」を予約してください。 ② 当健保組合ホームページ「受診票発行」にアクセスし、「健向Navi」にて健康保険資格情報を入力しログイン。健診予約より「ネットワーク健診」で「家族・任意継続者健康診断受診票」を発行ください。 ※ Webで受診票を発行できない場合は、機関誌に同封された受診票を利用してください。 ③ 発行した「家族・任意継続者健康診断受診票」は健保補助金を請求する際に必要となるため、健診機関の窓口には提出せずに手元に保管しておいてください。	「全国巡回健診日程表」案内に従って全国巡回健診を申し込んでください。	ご希望の健診機関にて「乳がん検診」または「子宮頸がん検診」を予約してください。 検査項目を組み合わせることも可能です。	① 春の機関誌に同封されたチラシの記載事項をご確認いただき、「Web」「郵送」「FAX」のいずれかの方法でお申込みください。 ② 申し込み後、3週間ほどで自宅に「検査キット」と「問診票」が到着します。自身で検体を採取し、速やかに返送してください。 ③ 検体が到着後、4週間ほどで結果を送付します。異常がある場合には医療機関での二次検査の受診をご検討ください。	① 春の機関誌に同封されたチラシの記載事項をご確認いただき、「Web」「郵送」「FAX」のいずれかの方法でお申込みください。 ② 申し込み後、3週間ほどで自宅に「検査キット」と「問診票」が到着します。自身で検体を採取し、速やかに返送してください。 ③ 検体が到着後、4週間ほどで結果を送付します。異常がある場合には医療機関での二次検査の受診をご検討ください。
当日の精算法		受診当日、検査費用全額を窓口でお支払いください。	健保からの補助金額の上限を超えた金額のみ、窓口でお支払いください。 (疾病予防補助金請求書による補助金請求は不可)	受診当日、検査費用全額を窓口でお支払いください。	有料のオプション検査を追加した場合は、後日検査結果と一緒に送付される振込用紙にてお支払いください(コンビニ振込)。	乳がん・子宮頸がん検診を単独で受診した場合に限り、受診当日、検査費用全額を窓口でお支払いください。	-	
補助金請求	-	必要書類を揃えて、事業所担当部署経由で当健保組合へ提出してください。 ※任意継続者とその被扶養者は当健保組合に直接提出してください。 【必要書類】 ① 「疾病予防補助金請求書」 ② 「領収書(原本・全額)」 ※宛名が受診者名になっているもの。 ③ 「家族健康診断・任継者健康診断受診票」 ④ 「質問票」(Webで受診票を発行した場合は不要) ※1	-	必要書類を揃えて、事業所担当部署経由で当健保組合へ提出してください。 ※任意継続者とその被扶養者は当健保組合に直接提出してください。 【必要書類】 ① 「疾病予防補助金請求書」 ② 「領収書(原本・全額)」 ※宛名が受診者名になっているもの。 ③ 「家族健康診断・任継者健康診断受診票」 ④ 「質問票」(Webで受診票を発行した場合は不要) ※1 ⑤ 「健診結果全部(写)」※2	-	乳がん・子宮頸がん検診を単独で受診した場合に限り、必要書類(2点)を揃えて、事業所担当部署経由で当健保組合へ提出してください。 【必要書類】 ① 「疾病予防補助金請求書」 ② 「領収書(原本・全額)」 ※宛名が受診者名になっているもの	-	
お問合せ先	株式会社あまの創健 ☎052-930-8071 (日祝を除く月～土 9:00～16:00)	各健診機関 もしくは ENEOSグループ健康保険組合 保健事業担当 ☎045-414-8425 (土日祝日を除く 9:00～12:00、13:00～17:00) 〒231-8335 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 日石横浜ビル	株式会社あまの創健 ☎052-930-8071 (日祝を除く月～土 9:00～16:00)	各健診機関 もしくは ENEOSグループ健康保険組合 保健事業担当 ☎045-414-8425 (土日祝日を除く 9:00～12:00、13:00～17:00) 〒231-8335 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 日石横浜ビル	株式会社あまの創健 全国巡回健診企画室 ☎052-930-8071 (日祝を除く月～土 9:00～16:00)	各健診機関 もしくは ENEOSグループ健康保険組合 保健事業担当 ☎045-414-8425 (土日祝日を除く 9:00～12:00、13:00～17:00) 〒231-8335 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 日石横浜ビル	株式会社あまの創健 ☎0120-88-1216 (土日祝を除く 9:00～12:00、13:00～16:00)	株式会社あまの創健 ☎0120-88-1216 (土日祝を除く 9:00～12:00、13:00～16:00)
注意事項	オプション検査は自己負担となります。 契約健診機関は、随時更新しています。最新版は当健保組合ホームページをご確認ください。 乳がん・子宮頸がん検診をご希望の方は、婦人科のある健診機関にて受診してください。	次の検査は補助対象外です。 ・雇入時健康診断(雇入れ会社の義務健診) ※1 Webで受診票を発行した場合は、システムにて確認できるため印刷不要。 ※2 病院名、検査項目、結果が明記されているもの	胃がんの検診として上部消化管X線検査(胃バリウム検査)または胃内視鏡検査の受診が必要です。 ※ABC検査やペプシノゲン検査等、リスク検査は対象外。 ※事情により胃の検査が受けられない場合は、事前に当健保組合までご連絡ください。	胃がんの検診として上部消化管X線検査(胃バリウム検査)または胃内視鏡検査の受診が必要です。 ※ABC検査やペプシノゲン検査等、リスク検査は対象外。 ※事情により胃の検査が受けられない場合は、事前に当健保組合までご連絡ください。	胃がんの検診として上部消化管X線検査(胃バリウム検査)または胃内視鏡検査の受診が必要です。 ※ABC検査やペプシノゲン検査等、リスク検査は対象外。 ※事情により胃の検査が受けられない場合は、事前に当健保組合までご連絡ください。	検査項目を組み合わせることも可能です。	申込書に不備がある場合には検査キットの発送が遅れる場合があります。 お届け先住所(棟番号)、氏名、健康保険の記号・番号を全て正しく記入してください。	申込書に不備がある場合には検査キットの発送が遅れる場合があります。 お届け先住所(棟番号)、氏名、健康保険の記号・番号を全て正しく記入してください。
		契約健診機関は、随時更新しています。最新版は当健保組合ホームページをご確認ください。		次の検査は補助対象外です。 ・脳ドック、肺ドック、心臓ドック等の特定部位を対象とした部位ドック(脳や心臓等の特定部分だけの精密検査、MRI、CT等を含む)およびPET検査(がん細胞撮影検査) ・雇入時健康診断(雇入れ会社の義務健診) ※1 Webで受診票を発行した場合は、システムにて確認できるため印刷不要。 ※2 病院名、検査項目、結果が明記されているもの		婦人科検査項目だけを全国巡回健診で受診することはできません。 オプション検査は機関誌に同封の案内書類をご参照ください。		